



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 4011

ブラスノン#21

- 1. 一般名** アーク溶射用エポキシ樹脂系塗付型粗面形成材
2. 規格 社内規格、鋼道路橋塗装・防食便覧金属溶射編 付表V.5.1 粗面形成材
3. 特徴 1) アーク溶射する素材に塗付するだけで、溶射皮膜との密着のすぐれた粗面を形成する。
 2) 薄板鋼板、プラスチック、塗膜にも塗付すると溶射が可能となる。
 3) 素材と溶射皮膜を絶縁しないので溶射皮膜の犠牲防食作用を損なわない。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	4.6 kg/t (主剤: 4 kg、硬化剤: 0.6 kg)				
色相	赤錆色				
光沢	つや消し				
密度 (23°C)	塗料	1.33 (1.43、0.90)			
	揮発分	0.85			
粘度 (23°C)	83KU				
加熱残分	68%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	3時間	1時間	40分	20分
	半硬化	48時間	16時間	8時間	4時間
標準膜厚	—				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ISO-St3、ISO-Sa2 以上				
調合法	主剤: 100部、硬化剤: 15部 (重量比)				
可使時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	30時間	10時間	5時間	2時間	
洗浄シンナー	ブラスノン#21 洗浄剤				
塗 装 法	塗装方法	エアースプレー塗装			
	希釈率	0%			
	標準使用量	0.1 kg/m ²			
	標準膜厚	—			
塗 装 間 隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	3時間	1時間	40分	20分
	最大	3日	3日	3日	3日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 塗付条件としては、空気圧は5 kg/m²、吐出量は完全に締めてから2回転開けた状態にする。塗装距離は約20 cm、パターン巾約10 cm、運行速度は50~80 cm/秒と少し速くピッチを5 cm以下とする。エアースプレーガンの口径2.5 mmが適当。
- 塗付条件のポイントとしては、粗面形成が目的のため下地が透けて見える状態にする。(連続膜にはしないように注意)
- 塗付条件が適性でないと粗面化が不十分となり、溶射皮膜の密着性が低下するので、塗付条件を守る。
- エアースプレー後は、速やかにブラスノン#21 洗浄剤で洗浄する。(一般のシンナーでは洗浄出来ない場合がある。)
- 詳細は「ブラスノン#21」の使用法の説明書とビデオテープを参照。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第1石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。